

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	障害者支援センターアップドウぎのわん
住 所	沖縄県宜野湾市真志喜2-4-3M'sビル301
電話番号	098-943-5357

事業所番号	4710900574
管理者名	大城 文恵
対象年度	令和2年度

(I) 労働時間

①1日の平均労働時間が7時間以上		45	点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満			
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満			
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満	○		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満			
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満			
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満			
⑧1日の平均労働時間が2時間未満			

①80点 ②70点 ③55点 ④45点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

(II) 生産活動

①前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		5	点
②前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賞金の総額以上			
③前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賞金の総額以上			
④前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上でない	○		

①40点 ②25点 ③20点 ④5点

(III) 多様な働き方（※）

◎ ①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度		○	点
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
◎ ②利用者を職員として登用する制度		○	点
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		○	点
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
④フレックスタイム制に係る労働条件		○	点
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
⑤短時間勤務に係る労働条件		○	点
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
⑥時差出勤制度に係る労働条件		○	点
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
◎ ⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		○	点
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
◎ ⑧傷病休暇等の取得に関する事項		○	点
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
小計（注1）		8	点

（※）任意の5項目を選択すること （注1）8以上：35点、6～7：25点、1～5：15点

(IV) 支援力向上（※）

◎ ①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		○	点
参加した職員が1人以上半数未満であった			
参加した職員が半数以上であった			
②研修、学会等又は学会誌等において発表		○	点
1回の場合			
2回以上の場合			
③視察・実習の実施又は受け入れ		○	点
いずれか一方のみの取組を行っている			
いずれの取組も行っている			
④販路拡大の商談会等への参加		○	点
1回の場合			
2回以上の場合			
⑤職員の人事評価制度		○	点
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している			
⑥ピアサポーターの配置		○	点
ピアサポーターを職員として配置している			
⑦第三者評価		○	点
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。			
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		○	点
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている			
小計（注2）		2	点

（※）任意の5項目を選択すること （注2）8以上：35点、6～7：25点、1～5：15点

(V) 地域連携活動

地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10	点
--	---	----	---

1事例以上ある場合：10点

項目	点数								
労働時間	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点	45
生産活動	5点		20点	25点		40点			5
多様な働き方	0点		15点	25点		35点			35
支援力向上	0点		15点	25点		35点			15
地域連携活動	0点			10点					10

合計

110	点	／ 200点
-----	---	--------

（※）任意の5項目を選択すること （注1）8以上：35点、6～7：25点、1～5：15点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（令和2年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	10,931	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	2,262	人	利用者の1日の平均労働時間数	5	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	---	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～翌年3月）

前々年度（令和元年度）

生産活動収入から経費を除いた額	8,738,227	円	利用者に支払った賃金総額	11,427,931	円	収支	▲ 2,689,704	円
-----------------	-----------	---	--------------	------------	---	----	-------------	---

前年度（令和2年度）

生産活動収入から経費を除いた額	7,038,350	円	利用者に支払った賃金総額	9,117,331	円	収支	▲ 2,078,981	円
-----------------	-----------	---	--------------	-----------	---	----	-------------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（R1年度）における実績（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載）

① 免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

① 免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度	● 名
◎ 免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を活用した人数	2名
※取得を進めた免許等： サーフティファイ検定	
運転免許取得	
制度の活用内容： 検定料を会社が負担する	
※運転免許取得を優先に休暇や早退を認める	
※サーティファイ検定料を会社が負担する	

② 利用者を職員として登用する制度

◎ 職員として登用した人数	2名
◎ うち1名は雇用継続期間が6月に達している	<input checked="" type="checkbox"/>
◎ うち1名は前年度末日まで雇用継続している	<input checked="" type="checkbox"/>
※登用した日	R1年 10月 1日
勤務形態： 正社員	
就業時間： 8時00分～17時00分	
職務内容： 職業指導員	

③ 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

◎ 在宅勤務を行った人数	● 名
※実施した期間： ●月●日～●月●日	
就業時間（在宅勤務）： ●時●分～●時●分	
職務内容： ○○○	

④ フレックスタイム制に係る労働条件

◎ フレックスタイム制を活用した人数	● 名
※実施した期間： ●月●日～●月●日	
就業時間（コアタイム）： ●時●分～●時●分	
職務内容： ○○○	

⑤ 短時間勤務に係る労働条件

◎ 短時間勤務に従事した人数	● 名
※実施した期間： ●月●日～●月●日	
就業時間（短時間）： ●時●分～●時●分	
職務内容： ○○○	

⑥ 時差出勤制度に係る労働条件

◎ 時差出勤制度を活用した人数	● 名
※実施した期間： ●月●日～●月●日	
就業時間（早出の場合）： ●時●分～●時●分	
就業時間（遅出の場合）： ●時●分～●時●分	
職務内容： ○○○	

⑦ 有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎ 時間単位取得を活用した人数	2名
◎ 計画的付与制度を活用した人数	2名
※取得した制度： 有給休暇の時間単位取得	<input checked="" type="checkbox"/>
計画的付与制度	<input checked="" type="checkbox"/>
取得した期間： 12月1日～12月4日	
取得日数・時間： 4日・20時間	

⑧ 傷病休暇等の取得に関する事項

◎ 傷病休暇等を取得した人数	1名
※取得した内容： 自律神経失調症	
取得した期間： R2.2月3日～R2.3月31日	
就業時間： 9時30分～15時30分	
職務内容： A型利用者	

(※) 当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（令和元年度）における実績（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載）

① 研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎ 研修計画を策定している	<input checked="" type="checkbox"/>
◎ 研修実施回数 外部 1回/内部 ●回	
対象職員数	14人
うち研修受講者数	12人
※研修名 接遇の理解と現場にふさわしい言葉づかい	
研修講師 お茶の水ケアサービス学院	
実施日・受講者数	5月 13日 12人

② 研修、学会等又は学会誌等において発表

◎ 研修、学会等又は学会誌等において発表している回数	● 回
※研修、学会等名	○○○
実施日	●月●日
※学会誌等名	○○○
掲載日	●月●日
発表テーマ	○○○

③ 視察・実習の実施又は受け入れ

◎ 先進的事業者の視察・実習の実施している	<input type="checkbox"/>
◎ 他の事業所の視察・実習を受け入れている	<input type="checkbox"/>
※先進的事業者名	○○○
実施日/参加者数	●月●日 ●人
※他の事業所名	○○○
実施日/参加者数	●月●日 ●人

④ 販路拡大の商談会等への参加

◎ 販路拡大の商談会等への参加回数	● 回
※商談会等名	○○○
主催者名	○○○
日時	●月●日
内容	○○○

⑤ 職員の人事評価制度

◎ 職員の人事評価制度を整備している	<input type="checkbox"/>
◎ 当該人事評価制度を周知している	<input type="checkbox"/>
人事評価制度の制定日	●年●月●日
人事評価制度の対象職員数	●名
うち昇給・昇格を行った者	●名
当該人事評価制度の周知方法	○○○

⑥ ピアサポーターの配置

◎ ピアサポーターを配置している	<input type="checkbox"/>
◎ 当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	<input type="checkbox"/>
※配置期間	●月●日～●月●日
就業時間	
職務内容	○○○

⑦ 第三者評価

◎ 前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	<input type="checkbox"/>
※評価を受けた日	●月●日
第三者評価機関	○○○

⑧ 国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ 国際標準化規格が制定したマネジメント規格等の認証等を受けている	<input type="checkbox"/>
※認証を受けた日	●月●日
規格等の内容	○○○

(※) 実績のうち1事例を記載

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。必要に応じて行を増やす等、

就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	障害者支援センターアップドウぎのわん
住所	沖縄県宜野湾市真志喜2-4-3M'sビル3F
電話番号	098-943-5357

事業所番号	4710900574
管理者名	大城文恵
対象年度	令和2年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所 宜野湾市真志喜2-23-5 実施日程 月～金（10時～15時）</p> <p>実施した生産活動・施設外就労の概要 患者さんのベットメイキングや医療器具の洗浄、浴室清掃、おむつ補充や備品補充、リネンの整理など</p> <p>利用者数 利用者5名に引率者1名</p> <p><目的></p> <p>地域連携活動のねらい 障がい者施設として地域に貢献していく事で、地域に溶け込み協力し合える関係を築いていき、障がい者の一般就労への幅広い理解と将来的に地元企業への就労を目指すことを目的としている。</p> <p>地域にとってのメリット 地域への受け入れ企業にとっては人手不足の解消や障がい者雇用につながる経験や知識が得られる。</p> <p>対象者にとってのメリット 就労する障がい者にとってその活動が一般就労への具体的なイメージと意欲を高めることができる。</p> <p><成果></p> <p>実施した結果 施設外就労先の企業で実際の作業を体験することで、一般就労への意欲やイメージを持つことが出来た。</p> <p>得られた成果 企業における障がい者雇用への理解が深まり、配慮されるべき点が増えた。</p> <p>課題点 障がい者の特質上、作業スピードやスキルが上がらないこともあるが、指導員からアドバイスをして工夫を重ねながら、一定のスキルを身につけさせたい。最終的には一般就労先での安定した勤務を実現させたい。</p>	<p><活動の様子></p> <p>①浴室清掃</p>  <p>②リネン庫（シーツ類）の整理整頓</p>  <p>③ベットメイキング</p> 
---	--

連携先の企業等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価

障がい者支援センターアップドウぎのわんさんと海邦病院は平成31年4月に業務委託契約を結び、現在に至っています。1つの病棟（45床）と透析室（21床）のシーツ交換、リネンの仕分けと整理整頓、病棟の浴室の清掃、経管栄養のボトルやコップ類の洗浄などの業務を委託しています。アップドウぎさんにこれらの業務をお任せすることによって、看護師や看護補助者のベッドサイドケアの時間確保につながっています。透析室においては、患者さんごとに使用後のシーツ交換を行います。丁寧にベットメイキングをしていただいています。

また、ある程度メンバーさんが固定されることによって、慣れた環境で働いてもらえ、その中から当院への就職へとつながる方もいて、お互いに無理なく、安心して雇用へと移行できていると思います。

指導員や管理者の方との連携がとりやすいことも、継続して業務委託できることにつながっています。

今後の連携強化に向けた課題

日々の業務、週の業務、月の業務があるので、業務の漏れがないように、チェック表等を作成してアップドウさんと部署とで共有できるように整えていけたらと思います。また、他の病棟への業務拡大についても病院で検討していきたいと考えています。

連携先企業名	医療法人 球陽会 海邦病院	担当者名	看護部長 呉屋 光 様
--------	---------------	------	-------------